

2019年5月23日

「あまみの生活習慣病予防と長寿に関する研究」

「生活習慣病予防と長寿に関する研究」

に参加された皆様へ

( 医学系研究に関する情報 )

鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 国際離島医療学では、以下の疫学研究を実施しています。この研究は、大学で倫理審査の承認を得た上で、健診時に研究参加に同意を頂いた住民の皆様へ生活習慣情報と健診結果、動脈硬化情報の収集と、遺伝子を含む血液と尿の採取を行い、20年にわたり、がんや循環器・脳血管疾患など生活習慣病にかかったかどうかの調査を継続し、生活習慣病の予防の方法を、病気へのかかりやすさなど日本人の体質を考慮した上で明らかにする大規模な多施設共同研究です。鹿児島大学では、この情報を使って独自の研究も行っています。

2016年より、がん医療の質の向上、国民に対する、がん医療等及びがんの予防についての情報提供の充実、その他のがん対策を科学的知見に基づき実施するため「がん登録等の推進に関する法律」が実施されています。今回は、地域がん登録資料を研究に利用するために、同法律の規定に応じ、地域がん登録からの情報提供に関する情報を公開するものです。この情報提供について詳しくお知りになりたい時や、情報提供を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

あまみの生活習慣病予防と長寿に関する研究

生活習慣病予防と長寿に関する研究

【研究機関】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 国際離島医療学分野

## 【研究責任者】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 国際離島医療学分野

教授 嶽崎俊郎

## 【研究の目的】

日本人において、遺伝子多型を用いて病気のかかりやすさなど体質を考慮した上で、生活習慣とがんや循環器疾患、脳血管疾患を始めとする生活習慣病との関連を明らかにして、生活習慣病の予防の方法を明らかにするとともに、長寿要因も明らかにすることが目的です。

## 【地域がん登録情報の利用目的】

今回の研究を行うにあたっては、がん罹患（がんにかかったこと）情報の把握が必要であり、がん登録情報を罹患者の把握のために利用します。がんにかかった人と罹っていない人の生活習慣や遺伝子多型の違いを比べることによって始めて、好ましい、もしくは避けた方がよい生活習慣が解ります。がん登録情報は質の高い医学情報であるため、質の高い研究を行うために非常な有用な情報になります。

## 【研究の方法】

- 1) 第1次調査：健診時に研究参加に同意を頂いた住民の皆様に質問票による生活習慣情報収集、動脈硬化測定、遺伝子を含む血液と尿の採取を行うとともに、健診機関からの健診結果の提供を受けました。
- 2) 第2次調査：5年後に、遺伝子収集以外の同様の調査を行いました。なお、本土地域では血液採取を行っていません。
- 3) 第3次調査：10年後に、動脈硬化測定と、追跡調査としての罹患アンケートを行いました。
- 4) 追跡調査：転居と死亡に関して、市町村の協力を得て、情報を収集しています。死因に関しては、厚生労働省の許可を得て、保健所で情報を収集してい

ます。がん、心筋梗塞、脳卒中、大動脈瘤に関しては、第2次および第3次調査時に罹患の調査を行い、同調査に参加しなかった対象者には郵送および電話調査を行っています。また、医療機関を訪問して、医療記録を用いて研究に必要な医学情報を収集しています。追跡調査は2024年まで継続する予定です。

5) がん登録資料の利用：2015年12月31日までの地域がん登録資料を、鹿児島県や沖縄県など関係する都道府県の審議会等に利用申請を行い、許可が得られた上で研究に利用します。

#### 【対象となる住民の皆様】

健診時に研究参加および追跡調査に同意を頂いた住民7,638名の皆様

- あまみの生活習慣病予防と長寿に関する研究（研究を開始した年は2005年：和泊町、知名町、2006年：伊仙町、徳之島町、天城町、与論町、2007年：奄美市名瀬、瀬戸内町、2008年：奄美市笠利、龍郷町、喜界町）
- 生活習慣病予防と長寿に関する研究（2012年：伊佐市、鹿屋市、出水市）

#### 【地域がん登録から提供される情報】

がんの診断日、診断根拠、診断名、組織型、進展度、TNM分類

（管理責任者：嶽崎俊郎）

#### 【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する情報は、対象者の方の氏名や住所など、対象者の方を直接特定できる個人情報とは切り離して、数字のみのIDで管理した形で、インターネットには繋がらない電算機でパスワードを用いて解析に用います。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も対象者の方を特定できる情報は使用しません。

#### 【地域がん登録からの情報提供に際し、個別の同意を得ることができない理由】

「がん登録等の推進に関する法律」が施行された 2016 年以降は、がん登録情報を利用する際には、本人の同意を得ることが求められています。しかし、それ以前に行われた研究において、全ての研究対象者から改めて個別の同意をとることは困難です。そのため、今回の情報公開と、情報提供についての拒否の機会が提示されています。もし、改めて同意がとれた一部の対象者だけに限定して解析を行うと、偏った集団になり、科学的に正しい評価が行えなくなってしまいます。

#### 【研究の資金源等、関係機関との関係について】

当研究の研究費は文部科学省の科学研究費補助金 新学術領域研究「コホート・生体試料支援プラットフォーム」（研究代表者：今井浩三／東京大学医科学研究所、分担研究者：嶽崎俊郎）で行っています。公的研究費で実施しているため、利害の衝突は発生しません。

「コホート・生体試料支援プラットフォーム」の枠組みの中で、日本多施設共同コホート研究（J-MICC 研究、代表者／若井建志／名古屋大学医学系研究科）の一員として、愛知県がんセンター研究所や九州大学など国内の多くの研究所や大学との共同研究として、データを共有しての研究とともに地域での独自の研究を行っています。また、鹿児島大学内の先生方を始め、市町村、県の保健所、県内の保健医療機関、大島郡医師会など多くの関係する機関の協力を得て、地域ぐるみで行っています。

#### 【地域がん登録からの情報提供を希望しない皆様へ】

今回の情報提供を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関する情報は収集しません。提供された後でも申し出に応じて同情報を削除しますが、学術発表などすでに解析を行って公開された後の結果などでは、撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

#### 【問い合わせ先】

〒890-8544

鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番地1号

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 国際離島医療学分野

教授 嶽崎俊郎（たけざき としろう）

電話 099-275-6853 FAX 099-275-6854